



志を立て 未来を拓く 心豊かな生徒の育成

三刀屋中学校だより

令和4年6月

TEL 45-2421

大健闘！市・町総体

6月2日(木)・3日(金)に雲南市・飯南町総合体育大会が開催されました。今年も昨年度同様に感染対策をとりながらの開催となりました。生徒、教員をはじめとして

役員、審判員の方にも5月19日(木)から体調記録表、行動履歴書を記入してもらい大会に臨んでいただき、更に今年は大会終了1週間後も体調記録表をつけてもらうようになりました。大会の2日間とも天候に恵まれ生徒達は、これまで練習してきた力を十分に発揮して土壇場の逆転あり、フルセットの連続など各競技で熱戦を繰り広げました。

《総体の結果》

【ソフトボール】優勝(10年ぶり) 県大会出場一回戦

	1	2	3	4	5	計
三刀屋中	0	2	2	8		12
大東中	0	4	5	0		9

3回裏が終わった時点で4-9のビハインド。今回の試合時間は90分という制限があり、4回が最終回。生徒は緊張する場面で集中力を発揮して大量8点を奪い逆転勝ち。

決勝戦

	1	2	3	4	5	計
木次中	3	1	0	4		8
三刀屋中	8	3	2	0		13

藤原さん、日野さん、木次中(2本)とびだす乱打戦を制して、平成24年以来、見事10年ぶり4回目の優勝。



【力投する片寄由唯さん】

本塁打が両校6本(三刀屋中：板垣さん2本、



【優勝のガッツポーズ】

【柔道】初優勝 県大会出場

《男子 団体》

三刀屋中 3-2 掛合中 昨年10月に初心者2名が
鐘築晴琉さん ×-○ 加わり、5人揃っての大会は
渡部真矢さん ○-× 先月の出雲地区大会に次いで
片寄来珂さん ○-× で2回目。チーム一丸となっ
渡部海季さん ○-× て戦い掛合中を破り、見事団
昌子蓮夢さん ×-○ 体初優勝。



【片寄来珂さんの袈裟固め】

《男子 個人 55kg以下級》

片寄来珂さん 4勝0敗 **優勝**

渡部真矢さん 2勝2敗 3位

《男子 個人 55kg超級》

渡部海季さん 2勝1敗 2位

【お詫びと訂正】

5月号の出雲地区柔道の結果で男子60kg級一回戦渡部海季さん(三刀屋中)×-○下村さん(出雲一中)としていましたが、渡部さん○-×下村さんの誤りでした。お詫びと訂正します。すみませんでした。

【男子 バスケット】 2位 県大会出場

怪我等でフルメンバーが出場できない中、2年生、1年生を加えた総力戦で県大会出場を獲得。

《第1試合》

三刀屋中 54-41 木次中

《第2試合》

三刀屋中 51-49 加茂中

《決勝》

三刀屋中 34-76 大東中



【温湯怜さんの3ポイントシュート】

【剣道】

《男子団体》 3位 県大会出場

男子団体は、3年生1名、2年生4名で出場。

相手の3年生に互角の試合をする。

三刀屋中 3-2 加茂中

三刀屋中 1-3 木次中

三刀屋中 1-3 大東中

《女子団体》 2位 県大会出場

女子団体は、全員3年生で出場。全員中学校から始めた者ばかり。2年間で急成長したが、善戦するも1本が奪えず第2位。

三刀屋中 0-3 木次中

《個人：男子》

小野原志朗さん ベスト16

名原 幸輝さん ベスト8

《個人：女子》

名原 優里さん 木村 玲恩さん ベスト8



【小野原志朗さんの面】



【名原蒼真さんの面】

【バレーボール】 4位

昨年の新チームから最小の6人での活動。コロナ禍で大会、練習試合等が延期や中止となり、経験不足の中、初日の3試合は全てフルセット。2日目も3試合を行い、あと1歩のところまで県大会を逃す。

《予選リーグ》

三刀屋中1 - 2 頓原中
三刀屋中1 - 2 大東中
三刀屋中2 - 1 加茂中

《決勝トーナメント》

三刀屋中2 - 0 木次中
三刀屋中0 - 2 大東中

《3位決定戦》

三刀屋中0 - 2 赤来中

【野 球】

優勝した大東中学校と対戦。初回、相手から1点を奪うが、逆転負け。しかし、大東中が一回戦から決勝まで失点したのは三刀屋中のみ。

《一回戦》

三刀屋中1 - 15 大東中



【伊東千尋さんのアタック】



【須山嵩真さんの力投】

平和学習

5月31日(火)に平和学習の一環として、『永井隆記念館』を訪問しました。1時間は、図書館で学校司書の遠田先生から博士についての10問クイズや本の紹介を交えながらお話をいただいた後、2時間目は、三刀屋高等学校の生徒さんが作成したワークシートを持って、『永井隆記念館』に行きました。三刀屋小学校卒業の生徒は、小学校の時にも訪問したようですが、館長さんのお話を聞いて新たに知ったことや平和について再確認できたようです。

《生徒の感想》

- 戦争でも敵を助けていてすごい人だなと思いました。私はそこまで優しくできないと思います。私はそこに憧れます。やっぱり戦争はよくないと改めて実感しました。人が悲しんだり、苦しんだりするのは見たくも聞きたくもないからです。
- 私は永井隆記念館には何回か行ったことがあったけれど、中学生になっていろいろな疑問が出てきました。例えば長崎になぜ行ったのか、なぜ白血病になったのかなどです。でも、その答えを今回詳しく説明してくださったり、自分で調べたりしたのでよく分かりました。これからもいろいろなことを詳しく調べていきたいです。
- 初めて記念館に行きました。永井隆さんのことについてこんなに資料があるのかと思いました。永井さんは人を助けたり平和を訴えたりした人だと知りました。



【資料を見る1年生】

修学旅行～協力、楽しく、礼儀よく、隠岐の魅力を学び隊～

6月9日(木)～10日(金)に3年生が隠岐の島(西ノ島)へ修学旅行に行きました。本来ならば、昨年9月に京阪神に行く予定でしたが新型コロナ感染拡大のため予定地、時期を変更しての実施となりました。泊を伴う修学旅行の実施は3年ぶりとなりました。2年生の時に、隠岐の島について「総合の学習の時間」に学習をしており、今回の修学旅行では①雲南市とは異なる自然や文化などに触れ見聞を広め、その学びをもとにふるさと雲南市の発展に向けた提案を考える活動を通して、課題を解決するための力を育む。(課題対応力)②集団生活の在り方や公衆道徳についての望ましい体験を積むことを通して、判断力、自己抑制力を養う。(自己理解・自己管理能力)③他者とのコミュニケーションを積極的に図りながら、協力し合うことの大切さを認識し、その能力を高める。(人間関係形成能力)を身につけることを目標にして修学旅行を行ないました。心配された気象状況にも恵まれ、地元の方にも修学旅行でこれほど天候に恵まれた学校はないと言われるほど予定したスケジュールを順調に行なうことができました。



【摩天崖トレッキング】



【馬の放牧の前で一休み】



【夕食】



【ローボートに乗って出発】



【国賀海岸めぐり】



【海へダイブ】

《生徒の感想》

○久しぶりに船に乗りました。海がすごくきれいでたくさん写真を撮りたくなりました。隠岐に着くと、たくさんの方が歓迎してくださいました。国賀海岸めぐりの遊覧船は、不思議な形の崖やきれいな海が見られて感動しました。

○私は、今までにシーカヤックやローボートに乗ったことがなく、とても不安でしたが班の人やペアの人と力を合わせてオールを漕ぐことができたので楽しかったです。クラゲにも触ることができ、海にも飛び込む体験もして、普段できない体験ができたと思います。